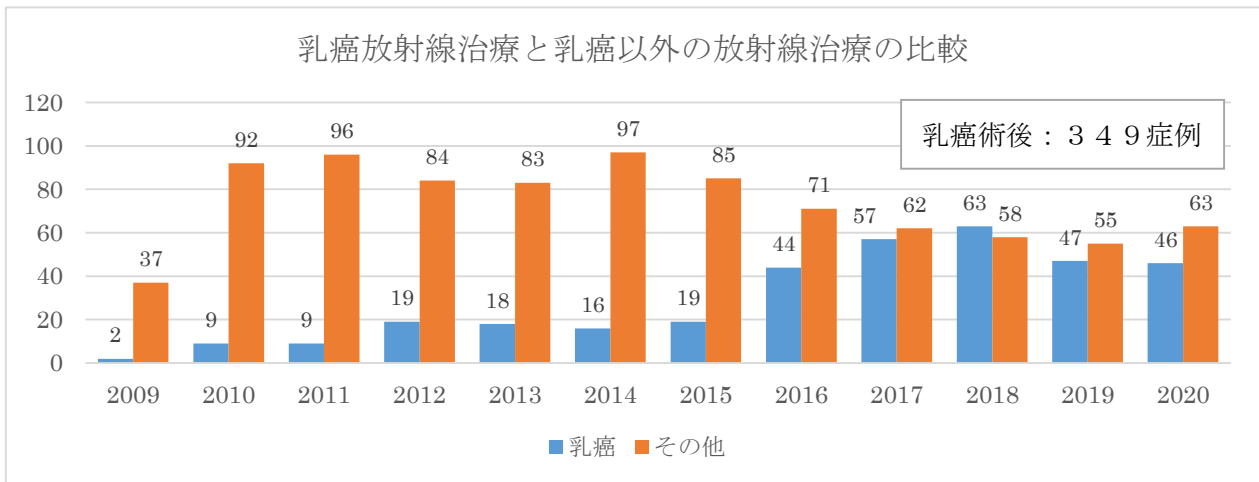


社会保険田川病院の乳癌術後放射線治療

謹啓 日頃は大切な患者さまをご紹介いただき、誠にありがとうございます。

当院は田川医療圏の「地域医療支援病院」「地域がん診療連携拠点病院」として微力ながら地域医療の中核を担っております。また筑豊地区（飯塚、田川、直方鞍手医療圏）で放射線治療が受けられる施設は2つしかなく、その内の1つでもあります。

現在、毎週水曜日の午後と金曜日の午後に非常勤の放射線治療専門医が診察を行っており、放射線治療の照射は月曜日から金曜日までの8時30分から16時30分頃まで実施しています。乳癌術後の放射線治療件数は年々増加傾向にあり、現在では全放射線治療の約半数を占めております。



当院の放射線治療の特色の一つに、放射線治療科へ御紹介いただきから放射線治療が開始されるまでの期間の短さが挙げられます。

乳癌術後の放射線治療の場合、まずは当院乳腺外科へご紹介いただき、乳腺外科から放射線治療科へ院内紹介となります。放射線治療科では診察と放射線治療の説明を行い、その際に創部の状態や患側上肢の挙上が可能かなどを確認します。放射線治療が可能と判断されると、治療スケジュールを患者さんと決定していきます。早い場合は翌日（ご紹介が金曜日の場合には月曜日）からの治療開始が可能です。放射線治療が開始されると、平日は毎日治療に来ていただく必要があります。治療を受ける時間に関しては患者さんの都合を優先に来院しやすい時間を確認し決定しており、小回りが効く市中病院ならではの対応が可能と考えています。また転移や再発に対しての放射線療法も行っており、患者さんの状態に合わせて治療日程を検討しています。

当院は放射線治療医が非常勤ですが、不在時の対応ができるように常勤の乳腺外科専門医が主担当医となり、迅速な対応ができる体制をとっています。また放射線治療専門医ともすぐに連絡を取ることができる体制を整え十分な連携のもとで治療を行っていますので、乳癌術後放射線治療が必要な患者さまで筑豊地区での治療をご希望される方がおられましたら、是非、当院にご紹介頂ければ幸いです。

今後も先生方との緊密な連携のもと、患者さまに安心・安全な医療を提供すべく努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。 謹白

社会保険田川病院

乳腺外科医長 高橋 龍司